

令和6年度第2回宝達志水町男女共同参画審議会 会議録

表決者 全9名

(議案1) 第4次宝達志水町男女共同参画行動計画取組状況について

委員	男女共同参画の考え方は、社会全体ではスタンダードな考え方でありながら、状況調査の結果を見ると推進の難しさを感じる。令和6年度と5年度を比較すると、能動的变化は子育て応援室と学校教育課の2つだった。審議会登用の割合は0.5%下がっている。女性の割合が25%以上の審議会は1つ増えている。30%以上の審議会は10で変化なし。男性・女性ではなく、一個人の人間として家庭や社会で生きていく考え方を推進するには、町行政はもちろん、若者や学生達へのアプローチが重要だと考える。
委員	男女共同参画は地道な啓発活動ですが、わかりやすい活動により広く知られるようになり、少しずつ前に進んでいるようでうれしく思います。
委員	課題2(1)について 各課、関係部署、関係機関との連携は大切であり、必要性があると思います。私は部分的連携と支援者支援することをテーマに活動しています。 課題8(3)について 専門相談員がいない件、石川県こころの健康センターなどで探してみてもうかがいます。
事務局 回答	専門知識が必要な相談等については、専門職員がいる部署や関係機関と連携して対応しています。

(議案2) 令和6年度町の重点目標の取組状況について

委員	これからも目標1、2にあるような男女共同の意識向上、推進のための広報や活動を地道に行っていくことが大切だと考える。
委員	(目標1について) 非常時の備蓄品利用での誰でも簡単に作ることができるレシピの完成が楽しみ。 (目標2について) 読み聞かせの絵本の内容が、とても良いように思う。いろいろ紹介していただけるとうれしい。
委員	(目標1について) 自然災害が多い中、食べることは大切です。心折れる時でも温かい食事や家庭の中での思いやりが必要かと思います。レシピ作りの完成が待ち遠しいです。
委員	(目標1について) 能登半島地震での経験を踏まえて検討することは大切です。地震後、避難所や仮設住宅で米粉の団子入りの豚汁を提供しています。女性高齢者の人々に喜んでもらっています。「子どもを産んだ時、姑さんが米粉団子入りのごぼう汁を作ってくれた」など、知らない地区の人々のコミュニケーションツールになっています。災害時のメニューは人々を元気にします。

宝達志水町男女共同参画審議会委員名簿

区 分	団 体 名	職 名	氏 名
町内各種団体の関係者	宝達志水町区長会	副会長	中村 利彦
町内各種団体の関係者	人権擁護委員	人権擁護委員	井上 恵子
町内各種団体の関係者	宝達志水町民生児童委員協議会	副会長	河邊 昌美
町内各種団体の関係者	宝達志水町校長会	宝達小学校長	村田 浩彦
町内各種団体の関係者	宝達志水町商工会	専務理事	中山 真一
町内各種団体の関係者	はくい農業協同組合女性部	はくい農業協同組合女性部員	杉中 由美子
町内各種団体の関係者	宝達志水町 P T A 連合会	副会長	荒川 光
学識経験のある者	公募	公募	北山 芳美
学識経験のある者	公募	公募	伊藤 栄次

任期：令和8年3月31日まで